

- ・情報の大切さや正しい情報を入手して自分で考える大切さを知った。
- ・世の中の色々なことが知れてよかった。
- ・本業の人にいろんなことを教えてもらえて楽しかった!!
- ・初めてしることもあって勉強になりました。

・新聞は多くの場所で、その場所に合わせた記事や書き方があるため、たくさんの人数と場所が必要なことを知りました。インタビューに行くときにはそのことについて深く知れるように質問を工夫していると思うけど、工夫の仕方を知って生活に活用したくなりました。

5W1Hを意識して、そのときのふんいきやしょうきを正しく読み手に伝わるように書いていると言っていたので、わたしもこれから人に何かを説明するときに工夫やよりよい表現をして伝えたいと思いました。

レイアウトは読み手が読みやすく、読みたいと思えるようになるようにすることが大事で、そのためには人がどこから読み始めるかなどを考えているのでレイアウトだけでも大変なのに10分前でも無理やりいそいでその記事を入れて私達に伝えようとしてくれることがうれしくなりました。

・新聞会社(神戸新聞)の方たちはいろんな思いをお客様に安全にお届けする。その言葉が心にしみました。

・これから新聞を読みたいと思った。

・実際に神戸新聞の人が来て授業をしてくれることはないと思うから良い経験になったと思う。

・新聞の読み方や、5W1Hも知れて、新聞記者の方が実際にどんな仕事をされているかについて楽しく、くわしく知れてとってもよかった。

・普段はわからない様々な事や、新聞を作る裏側などが学べて、とても勉強になって楽しかったです。

- ・いろいろのことをしてから新聞が完成していることがわかった。

- ・色々知らなかったニュースや SNS の炎上など教えてくださったので感心して勉強になりました。

- ・携帯などの情報にはうその情報もあることを忘れないで、気をつけて携帯をさわるようにしたいなと思いました。新聞は見てみると気になる情報ものっていて、あんまり読んだことがないけれど、きかいがあれば読んでみようと思いました。

- ・神戸新聞出前授業を受けて、神戸新聞会社で働いている方たちの辛さや、大変さが分かった。神戸新聞の豆知識や工場内の事がしれて良かったです。またいつかきかいがあれば神戸新聞出前授業をやりたいです。

- ・私は授業を受けて、新聞の特徴を学びました。新聞社には信頼できる情報を届け、人名と人権を守るという役割がありました。そのことから、新聞は、社会に影響をあたえる大きな存在であることに気づきました。新聞記者の方は、そんな大切な仕事をしているなんてすごいと思いました。だから、私は神戸新聞の方がしてくださった授業のことを忘れずに、これから情報を受け取るとき、信頼できる情報が確認したり、立場の違う人の発信する情報のことも考えたりして、情報を大切に扱っていかうと思いました。

- ・新聞ができるまでこんなに大変なのが分かった。

- ・新聞の作り方や、渡し方などがくわしくわかって、授業をしてくれた人が、いろんな有名な人に会えているのがすごいと思いました。

- ・新聞記者ってめっちゃたいへんやと思った。

- ・新聞は難しい言葉や文章の書かれ方をしていますが、授業の時に言っていた曲の歌詞にある言葉をメモするなどのことをしたいと、授業をきいておもしろいと思いました。

- ・すごく歴史をしった。

- ・ただ大変なだけじゃなくて、いろんな人に会える楽しみもあるんだなと思って、少し新聞に興味をもちました。

- ・私は、まだスマホを持っていないから神戸新聞出前授業でスマホのことを知れて、改めてスマホって怖いと思ったし、スマホを使う前にお母さんたちとスマホのルールを決めてから、ルールを守りながらスマホを使いたいと思いました。

- ・正しい情報を書くのも大変だと感じました。良い学びになりました。